

製品名: Rho H ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17126**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	RhoH
別名	RHOH; ARHH; TTF; Rho-related GTP-binding protein RhoH; GTP-binding protein TTF; Translocation three four protein
遺伝子 ID	399.0
SwissProt ID	Q15669
免疫原	抗血清はヒト RhoH 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

背景

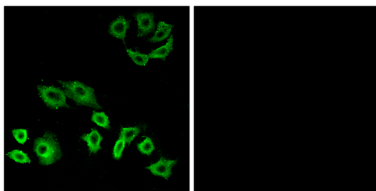
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、グアノシン三リン酸 (GTP) 代謝酵素の Ras スーパーファミリーに属する。このタ

ンパク質は造血細胞で発現し、細胞増殖および生存の負の調節因子として機能する。この遺伝子は、白血病およびリンパ腫において高変異または誤発現を起こす可能性がある。非ホジキンリンパ腫における染色体転座は、この遺伝子座と 3 番染色体上の B 細胞性 CLL/リンパ腫 6 (BCL6) の間で発生し、融合転写産物の生成につながる。5'非翻訳領域における選択的スプライシングにより、同一タンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2013 年 5 月]疾患: 非ホジキンリンパ腫細胞株において、RHOH に関連する染色体異常が発見された。 BCL6 との転座 t(3;4)(q27;p11)。類似性:低分子 GTPase スーパーファミリーに属する。 Rho ファミリー。組織特異性:造血細胞でのみ転写される。、

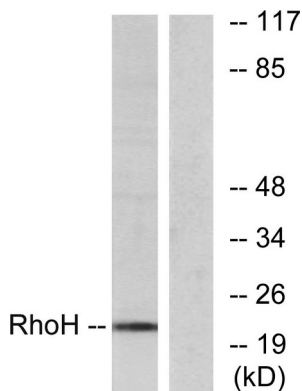
研究分野

白血球の内皮透過性遊走;

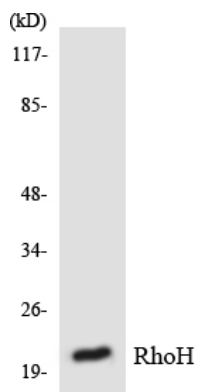
画像データ



RhoH 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RhoH 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RhoH 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。